

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を  
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	清水泰博
2. 研究課題名	浸潤性膵管癌切除後の残膵再発に対する再切除の意義の検討
3. 研究の概要	<p>一般的には浸潤性膵管癌の再発病変は外科的切除の適応とはならない。しかし残膵単独再発に対しては外科的再切除を考慮することもあり、単施設からの少数例の検討では切除後の予後が良好であったとの報告もある。しかし、膵切除後の異時性残膵再発症例に対する外科的切除が予後に寄与するか否かの大規模かつ詳細な検討はいまだになされていない。</p> <p>以上の背景を勘案し、全国多施設から症例集積を行い、残膵再発の治療方針を検討する後方視的観察研究を計画した。本研究は、名古屋大学を総括施設とした日本肝胆膵外科学会のプロジェクト研究であり、日本肝胆膵外科学会の高度技能専門医修練施設の多施設共同研究として実施するものである。</p> <p>研究期間：平成 28年9 月から平成 31年 3月 31日 (遺伝子解析：①行う②行わない)</p>
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容(電子カルテあるいは紙カルテ内容 )</p> <p>対象収集期間 平成 8年 1月 1日～平成 28年 8月31 日</p>
5. 使用する検体	<p>検体名( 検体使用せず )</p> <p>検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日</p>
6. 病名	浸潤性膵管癌

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
- 個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
- また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター管理課 会計グループ  
倫理審査委員会事務局  
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
FAX : (052-764-2963)  
e-mail: irb@aichi-cc.jp  
(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)